

音楽大好き♪ゲーム大好きなみなさんへ

あい じょう

耳に愛情！ヘッドホン難聴にならないために

なん ちょう

監修 千葉県医師会 あさの 浅野 尚 医師

みなさんには携帯ゲーム機や携帯音楽プレーヤーを利いていますか？
中になると、ついゲームなどに夢中のまま過ぎてしまつてしまふことがあります。
いつ長時間イヤホンやヘッドホンをつけたまま過ごしてしまつてしまふことがあります。
今号ではヘッドホン・イヤホンの正しい使い方、そしてヘッドホン難聴について学びましょう。



マナホビ



ヘッドホン難聴ってなに？

ヘッドホンやイヤホンを使用してボリュームを上げて音を聞くと、大きな音が直接耳に入っています（大音響のコンサートやライブでも同じです）。

このダメージの症状としては「聞きづらい・耳鳴りがする」などがありますが、これは要注意で、できるだけ早く治療を始めないと元に戻らなくなり、難聴（耳が聞こえなくなる）になってしまいます。

このように大きな音が原因で起こる難聴のひとつに「ヘッドホン難聴」があります。

※それほど大きな音でなくても、長時間聞くことで難聴になることもあります。



ヘッドホン難聴は、少しづつ聞こえにくくなるため、
発見が遅くなり、気づかぬうちに難聴が進行してしまいます。

え～っ！ ゲームに夢中になると何時間もイヤホン使って聞いてるかも…。

私はイヤホンで音楽聞きながら寝ちゃうんだけど…。ダメじゃん！

大好きな曲を大音量で聞くのがストレス発散なんだけど…。いつも聞いてる…。

気づかぬうちに？？だから注意が必要になるんだビッ。

ママシで？

やばくね？

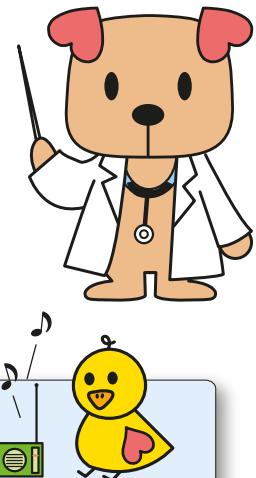
質問!

ヘッドホン難聴ってどんな感じになるの?



聞こえていないことに本人が気づかないことが多いので注意が必要です。

ヘッドホン難聴は、はじめは高い音域(4,000Hzくらい)が聞こえにくくなるので、普通の生活をしている中では不便を感じず、気づくのが遅くなってしまうのです。そして放っておいた結果、会話の音域まで聞こえが悪くなり、ここでようやく難聴に気づくことになる、というわけです。



高い音域ってどのくらいなの?

■ 聞こえ方について

音は、空気が振動して耳に届き、「聞こえる」ということになります。

その音には高さがあり、空気がどれだけ速く振動するかによって高い低いが決まります。

1秒間にどのくらい振動するかを周波数 (Hz:ヘルツ) で表すことができます。

■ 高い音・低い音について



私たちがふだん会話している声の高さは500Hz～2,000Hzといわれていますので、それより高い4,000Hzの高音域からはじまるヘッドホン難聴には気づかないことが多くなってしまうのです。(4,000Hzとは鈴虫の鳴き声くらいの音)



おまけコト

年齢によって聞こえる音と聞こえない音があるって知ってる?

マナボっと世代の十代には聞こえ、成人(おとな)になるにつれて聞こえづらくなるモスキート音は17,000Hz前後を基本周波数としているんだって。
(年齢とともに高い音から聞こえにくくなります)



どうすれば耳をいたわれるの？

1. 音量を小さくする

目安として、ヘッドホンで音を聞きながら人と会話できるくらいの音量。



● 身近な例：音の大きさ ●
(dB デシベル：音の大きさの単位)

ピアノ・電車内	80dB
一般的な会話	60dB
図書館	40dB
ささやき声	30dB
置時計の秒針	20dB



2. 長時間聞かない

ヘッドホン・イヤホンで聞いた3倍の時間は耳を休ませてください。



たとえ正しい範囲内の音量でも、疲れているときや睡眠不足のときなど体調によっても難聴になることがあるので注意してください。



一度ヘッドホン難聴になると、 なお治りません。

くれぐれも気をつけるッピ！

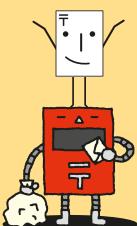
現在は治療方法がみつかっていないのです。



お便り募集



耳がつまつた感じがする、会話の声が聞き取りづらい、耳鳴りがするなどいつもと違うな、と感じたらすぐにヘッドホン（イヤホン）の使用をやめてください。これは耳からのSOSです。そして病院に行ってくださいね。



このコーナーで取り上げてほしいこと、病気や身体のことについてみたいことがあったらお手紙をくださいね。封書かハガキでお寄せください。詳細は、医師会インフォメーションをご覧ください。

※個人情報保護のためお送りいただいたハガキなどは、（公社）千葉県医師会が保管をし、連絡の目的以外に使用することはありません。

保護者のみなさまへ



WHOの調査によると、「85dBを超える音量では8時間以上、または100dB超えなら15分以上で耳の機能を損傷する危険がある」としています。一度聴力を失うと回復しないことを知って、お子さまの耳を守ってあげてください。

今では、最大85dBまでしか音量が上がらないヘッドホンも販売されているようですので、ぜひ工夫してください。